



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 ソーシャルワイヤー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3929 URL <https://www.socialwire.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢田 峰之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務経理部長 (氏名) 荻巢 知子 TEL 03-5363-4872
 四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 2,228 | 21.6 | 71 | △51.1 | 73 | △43.7 | △8 | — |
| 2020年3月期第2四半期 | 1,830 | 16.7 | 146 | △20.8 | 131 | △25.2 | 76 | △34.0 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △25百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 71百万円 (△27.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | △1.35 | — |
| 2020年3月期第2四半期 | 12.90 | 12.75 |

(注) 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 4,880 | 1,260 | 25.4 | 205.71 |
| 2020年3月期 | 5,010 | 1,318 | 25.8 | 214.86 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,240百万円 2020年3月期 1,294百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 2021年3月期 | — | 6.50 | — | — | — |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | 6.50 | 13.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----------------|---------------|-------------|---------------|-------------|----------------|---------------------|----------------|-----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,650 ～5,000 | 18.4 ～27.3 | 220 ～420 | 9.3 ～108.7 | 180 ～380 | 13.0 ～138.6 | 90 ～230 | 23.6 ～215.9 | 14.92 ～38.12 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年3月期2Q | 6,107,800株 | 2020年3月期 | 6,103,200株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 77,060株 | 2020年3月期 | 77,060株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年3月期2Q | 6,028,818株 | 2020年3月期2Q | 5,932,421株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) キャッシュ・フローの状況 | 3 |
| (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済・社会活動が停滞したことで急激な減速に転じました。経済活動の再開は段階的に進められていますが、業界により経済回復の状況は大きく異なり、依然として不透明な状況が続いています。

このような市場環境のもと、当社グループは「ビジネスプラットフォームの創造へ～BUILDING A BETTER ADVANCE～」をビジョンとし、全事業の拡大・売上高の最大化に注力し、足元の業績を成長させてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,228,023千円（前年同期比21.6%増）、営業利益71,530千円（前年同期比51.1%減）、経常利益73,975千円（前年同期比43.7%減）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益70,183千円の計上があった一方、海外子会社の固定資産等の減損損失111,816千円を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失8,143千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益76,547千円）となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(デジタルPR事業)

デジタルPR事業は、企業や官公庁・団体等に対して、インフルエンサーPRサービス、新聞・雑誌・WEB・SNS等各種メディアの調査・報告サービス、製品やサービス・事業等に関するプレスリリース配信サービスを運営しております。

当第2四半期連結累計期間において、インフルエンサーPRサービスは新型コロナウイルス感染拡大によるイベント・案件の中止・延期の影響があったものの、7月以降の需要回復もあり、案件数は増加（前年同期比12.0%増）いたしました。メディアクリッピングサービスの案件数は横ばい（前年同期比0.5%増）、従量型プレスリリース配信サービスの配信数はほぼ横ばい（前年同期比2.3%増）だった一方で、月額型プレスリリース配信サービスの利用社数は186.3%増と急成長いたしました。

この結果、デジタルPR事業の売上高は1,070,331千円（前年同期比12.7%増）となり、セグメント利益は163,399千円（前年同期比41.5%減）となりました。

(シェアオフィス事業)

シェアオフィス事業は、アジア主要8都市（東京（新宿2拠点、六本木、青山、渋谷、新橋）、仙台、シンガポール、インドネシア（※）、インド、ベトナム、フィリピン、タイ）でシェアオフィスサービス、クラウド翻訳サービスを運営しております。

当第2四半期連結累計期間において、主要サービスであるシェアオフィスについては、昨年新規拠点を開設した効果もあり、累積稼働席数は国内拠点では大きく増加（前年同期比34.9%増）、海外拠点についても増加（前年同期比8.2%増）となりました。

この結果、シェアオフィス事業の売上高（セグメント間売上高を除く）は1,157,692千円（前年同期比31.3%増）となり、セグメント利益は117,394千円（前年同期比323.0%増）となりました。

（※）インドネシアはフランチャイズによる運営です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の額は4,880,733千円と、前連結会計年度末に比べ130,203千円の減少となりました。資産の減少の主な原因は、差入保証金が199,664千円増加した一方で、使用権資産が250,441千円減少、投資有価証券が63,922千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は3,620,550千円と、前連結会計年度末に比べ71,666千円の減少となりました。負債の減少の主な原因は、短期借入金が143,000千円増加した一方で、リース債務（流動負債を含む）の返済及び解約により201,870千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が82,748千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は1,260,183千円と、前連結会計年度末に比べ58,537千円の減少となりました。純資産の減少の主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上8,143千円及び配当金の支払36,156千円により、利益剰余金が44,300千円減少したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は972,360千円と、前連結会計年度末に比較して29,582千円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は320,791千円（前年同期比2.9%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益32,985千円、減価償却費253,561千円、のれん償却額16,933千円、減損損失111,816千円等があった一方、投資有価証券売却益70,183千円、法人税等の支払額17,741千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は210,562千円（前年同期比68.3%減）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入143,121千円があった一方、有形固定資産の取得による支出93,498千円、無形固定資産の取得による支出32,145千円、差入保証金の差入による支出217,600千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は74,890千円（前年同期は493,190千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入71,000千円があった一方、長期借入金の返済による支出153,422千円、リース債務の返済による支出102,673千円、配当金の支払額36,650千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績見通しについては、当第2四半期連結累計期間の実績が見通しに沿って推移しているため、2020年5月22日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 942,778 | 972,360 |
| 受取手形及び売掛金 | 264,803 | 314,832 |
| その他 | 264,631 | 255,188 |
| 貸倒引当金 | △4,721 | △6,102 |
| 流動資産合計 | 1,467,491 | 1,536,279 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,555,710 | 1,527,568 |
| 工具、器具及び備品 | 428,590 | 419,142 |
| 使用権資産 | 873,555 | 623,113 |
| その他 | 49,411 | 49,906 |
| 減価償却累計額 | △917,229 | △932,118 |
| 有形固定資産合計 | 1,990,038 | 1,687,613 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 189,238 | 165,195 |
| ソフトウェア | 183,742 | 177,434 |
| その他 | 4,174 | 6,367 |
| 無形固定資産合計 | 377,155 | 348,998 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 950,290 | 1,149,955 |
| その他 | 274,203 | 207,803 |
| 貸倒引当金 | △48,242 | △49,916 |
| 投資その他の資産合計 | 1,176,251 | 1,307,842 |
| 固定資産合計 | 3,543,445 | 3,344,454 |
| 資産合計 | 5,010,937 | 4,880,733 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | — | 143,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 322,112 | 332,404 |
| 未払金 | 234,393 | 218,928 |
| 未払法人税等 | 28,870 | 53,504 |
| 前受金 | 486,897 | 479,635 |
| リース債務 | 215,657 | 180,647 |
| その他 | 386,644 | 446,907 |
| 流動負債合計 | 1,674,575 | 1,855,028 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,120,641 | 1,027,600 |
| 資産除去債務 | 408,884 | 424,709 |
| リース債務 | 420,909 | 254,049 |
| その他 | 67,205 | 59,163 |
| 固定負債合計 | 2,017,640 | 1,765,521 |
| 負債合計 | 3,692,216 | 3,620,550 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 352,031 | 354,328 |
| 資本剰余金 | 291,797 | 294,095 |
| 利益剰余金 | 688,369 | 644,069 |
| 自己株式 | △45,188 | △45,188 |
| 株主資本合計 | 1,287,009 | 1,247,304 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,923 | △59 |
| 為替換算調整勘定 | 5,815 | △6,655 |
| その他の包括利益累計額合計 | 7,739 | △6,715 |
| 新株予約権 | 4,955 | 3,746 |
| 非支配株主持分 | 19,017 | 15,847 |
| 純資産合計 | 1,318,721 | 1,260,183 |
| 負債純資産合計 | 5,010,937 | 4,880,733 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,830,786 | 2,228,023 |
| 売上原価 | 977,292 | 1,191,927 |
| 売上総利益 | 853,494 | 1,036,096 |
| 販売費及び一般管理費 | 706,994 | 964,566 |
| 営業利益 | 146,499 | 71,530 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,054 | 960 |
| 受取配当金 | — | 938 |
| 受取手数料 | 482 | 378 |
| リース解約益 | — | 22,169 |
| その他 | 767 | 1,493 |
| 営業外収益合計 | 2,304 | 25,939 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16,442 | 21,712 |
| 為替差損 | 325 | 424 |
| その他 | 424 | 1,356 |
| 営業外費用合計 | 17,193 | 23,494 |
| 経常利益 | 131,610 | 73,975 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 70,183 |
| 新株予約権戻入益 | — | 642 |
| 特別利益合計 | — | 70,826 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 111,816 |
| 特別損失合計 | — | 111,816 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 131,610 | 32,985 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 70,209 | 45,804 |
| 法人税等調整額 | △13,437 | △2,104 |
| 法人税等合計 | 56,772 | 43,699 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 74,837 | △10,714 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,709 | △2,571 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 76,547 | △8,143 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 74,837 | △10,714 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △42 | △1,983 |
| 為替換算調整勘定 | △3,041 | △13,228 |
| その他の包括利益合計 | △3,083 | △15,211 |
| 四半期包括利益 | 71,754 | △25,926 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 73,615 | △22,597 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1,861 | △3,328 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 131,610 | 32,985 |
| 減価償却費 | 184,398 | 253,561 |
| のれん償却額 | 18,177 | 16,933 |
| 減損損失 | — | 111,816 |
| リース解約益 | — | △22,169 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △70,183 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 983 | 4,852 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,054 | △1,898 |
| 支払利息 | 16,442 | 21,712 |
| 為替差損益 (△は益) | 325 | 424 |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | 72 | 905 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △8,050 | △50,217 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 32,399 | △5,788 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 10,531 | △3,084 |
| その他 | 24,070 | 68,425 |
| 小計 | 409,907 | 358,275 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,054 | 1,898 |
| 利息の支払額 | △16,635 | △21,640 |
| 法人税等の支払額 | △63,830 | △17,741 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 330,496 | 320,791 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △401,991 | △93,498 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △30,025 | △32,145 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △13,268 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 143,121 |
| 貸付金の回収による収入 | 2,119 | 2,014 |
| 差入保証金の差入による支出 | △235,167 | △217,600 |
| その他 | — | 815 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △665,065 | △210,562 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 193,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △50,000 |
| 長期借入れによる収入 | 740,000 | 71,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △140,871 | △153,422 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 6,480 | 3,726 |
| リース債務の返済による支出 | △79,809 | △102,673 |
| 配当金の支払額 | △32,608 | △36,650 |
| その他 | — | 130 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 493,190 | △74,890 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △553 | △5,756 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 158,067 | 29,582 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 877,426 | 942,778 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,035,494 | 972,360 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------|---------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | デジタルPR 事業 | シェアオフィス 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 949,230 | 881,555 | 1,830,786 | — | 1,830,786 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 685 | 685 | △685 | — |
| 計 | 949,230 | 882,241 | 1,831,472 | △685 | 1,830,786 |
| セグメント利益 | 279,321 | 27,750 | 307,071 | △160,572 | 146,499 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△160,572千円は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------|---------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | デジタルPR 事業 | シェアオフィス 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,070,331 | 1,157,692 | 2,228,023 | — | 2,228,023 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 468 | 468 | △468 | — |
| 計 | 1,070,331 | 1,158,161 | 2,228,492 | △468 | 2,228,023 |
| セグメント利益 | 163,399 | 117,394 | 280,793 | △209,263 | 71,530 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△209,263千円は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「シェアオフィス事業」セグメントにおいて、コロナ禍における一部の海外拠点の稼働の低下に伴い、将来の回収可能性を検討した結果、回収が見込めなくなった固定資産について減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては104,706千円であります。

また、「デジタルPR事業」セグメントにおいて、小規模イベント集客関連サービスに係るのれんについて、当初想定していた超過収益力を見込めなくなったと判断し、減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては7,109千円であります。

(重要な後発事象)

(海外子会社の事業撤退)

当社は、2020年11月5日開催の取締役会において、インド及びフィリピンにおける当社連結子会社のシェアオフィス事業からの撤退を決議いたしました。

1. 撤退の理由

当社は、2012年11月にインド、2013年3月にフィリピンにてそれぞれシェアオフィスを開設し、現地法人による運営を行ってまいりましたが、現地における新型コロナウイルス感染症の流行により、新規顧客の獲得が減少している状況にあります。当該地域における事業環境を総合的に勘案した上で、今後も稼働の低下傾向の継続が見込まれ、かつ、回復時期の特定が極めて困難であることから、シェアオフィス事業からの撤退を決定いたしました。

2. 撤退する当該連結子会社の概要

| | | |
|--|---------------------------------|----------------------------|
| ①名称 | CROSSCOOP INDIA PRIVATE LIMITED | CROSSCOOP PHILIPPINES INC. |
| ②所在地 | インド ハリヤーナー州 | フィリピン マカティ市 |
| ③事業の内容 | シェアオフィス事業 | シェアオフィス事業 |
| ④当社持分比率 | 89.8% | 100.0% |
| ⑤事業の規模 2020年3月期売上高 (当社連結売上高に占める割合) | 62百万円 (1.5%) | 71百万円 (1.8%) |

3. 撤退の時期

当該連結子会社において各々締結している建物賃貸借契約期間満了をもって撤退を予定しております。

- ・インド 2021年7月
- ・フィリピン 2021年3月

4. 撤退が営業活動等へ及ぼす重要な影響

当第2四半期連結会計期間において、当該2社の固定資産（建物、工具、器具及び備品、使用権資産）の帳簿価額残高について全額を減損損失として特別損失88,943千円を計上しております。